

令和2年度「農業開発総合センター研究成果発表会」開催要領

I 目的

鹿児島県農業開発総合センターが開発した新技術や、最新の試験研究成果を農業関係者等に広く周知するとともに、生産現場での活用促進を図る。

II 日時

令和2年12月23日（水）13:30から16:00まで

III 場所

かごしま県民交流センター「県民ホール」（住所：鹿児島県鹿児島市山下町14）

IV 内容

1 テーマ

環境変動リスクに打ち勝つ農業技術の開発

〔①地球温暖化や病害虫発生などの「栽培環境」、②実需ニーズや流通形態の多様化などの「販売環境」、③経営規模の拡大や労働力不足などの「生産環境」の変化を捉え設定〕

2 概要

時間	内容
12:30～	【受付】
13:30～	【開会】
13:30～14:35	【I部：耕種部門】 (1) 環境変動に対応できる水稻品種で安心生産 (2) キャベツ根こぶ病の土壌管理による発生抑止と総合防除対策 (3) ニホンナシの春施肥による発芽不良発生軽減効果 (4) 1～2月どりレタスの有望品種と地帯別・被覆法別定植適期の推定
14:35～14:45	【休憩】
14:45～16:00	【II部：畜産部門】 (1) 気象リスクに対応した飼料作物生産技術の検討 (2) 黒毛和種子牛の更なる発育向上を目指して（肉用牛） (3) 搾乳ロボットを用いた泌乳持続性牛群の飼養管理技術（乳用牛） (4) 「かごしま黒豚」の有機養豚による生産の可能性（豚） (5) 横斑プリマスロックの制限給餌による産卵成績の向上（鶏） (6) 新たな凍結保存技術による高付加価値で特徴ある畜種の安定生産技術の実用技術開発
16:00～	【閉会】

V 参集範囲

農業者、農業関係団体、市町村、農業委員会、鹿児島大学及び関係の高校
その他関連企業、鹿児島県